（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和　５　年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	人格の基礎をつくる乳幼児期のパパママ子育て支援事業
事業主体 （連絡先）	NPO 法人 親子育 長野県塩尻市大門八番町１番 28 号スナバ
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,264,546　　円（うち支援金：　1,005,000　円）

事 業 内 容

多くの親は子育てを学ぶ機会がないまま親になり、子育てを努力をしているにも関わらず、大事な子育てのコツを知らないために、乳幼児期（0～6 歳）に育てなければならない愛着関係の形成や自己肯定感を育てられないでいることから、「子育てにおける人格形成の重要性」を学べる機会をつくり、さらに男性の育児に参加することへの意識向上を図るために、以下の事業を行った。

・小冊子を活用した座談会の開催、冊子の配布
・web コンテンツの制作
・自然体験イベントの開催

【子育て座談会の様子】

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①小冊子の配布、子育て座談会、自然体験イベントの開催を通して、乳幼児の子育て世帯に向けて「子育てにおける人格形成の重要性」を啓発できた。

②小冊子の配布や、web メディアを活用した取り組みにより、親子育に触れる機会と頻度を上げることで、認知拡大に寄与ができ、男性の育児に参加することへの意識向上が図れた。

③自然体験イベントには、関東圏からの参加者があり、自然遊びや親子育の学びを通して、長野の自然や地域の魅力を伝えることができた。またイベント参加をきっかけに、11 月から開催した子育て座談会への参加者もあり、継続性ある取り組みを実施できた。

【目標・ねらい】

① 乳幼児等子育て世帯に「子育てにおける人格形成の重要性」を啓発
② 男性の育児に参加することへの意識向上
③ 県外へ向けた発信による関係人口の創出

※自己評価【　A　】

【理由】
・子育て座談会（全５回）参加者 累積 37 名（オンライン・アーカイブ参加含む）
・LINE 公式アカウント登録者数 R4 比１２１％
・youtube チャンネル登録者数 R4 比２３５％

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

子育てイベントを開催しながら、小冊子を活用した親向けの座談会を開催。PR にも力を入れ親子育の周知を図ると共に、子育ての男性の育児参加への意識向上を図る。地域の子育て環境の魅力づくりに努め、女性や若者から選ばれる県づくりを目指す。また、Web ツールを充実させて、日々忙しくしている子育て世帯でも、より身近に親子育に触れられる機会づくりを行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある